



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現在は取得していない。今後エコアクション21を導入していきたい。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境活動レポートを作成、公表する。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギーの利用を検討する。							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	再生紙を積極的に使用している。井戸水で樹木の水やりや清掃に使用している。												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・収賄等を禁止する行動規範を整備し、周知していく予定。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為に関与しない行動規範を整備し、周知していく予定																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	現在、特許、商標等の知的財産権はない。								8.2	8.3	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報を労務士に委託することから適切に管理されている。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は扱っていない。																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じて、人権侵害防止等の取り組み状況の確認活動を行う予定。					5			8		10		12	13	14	15	16	17			
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	取引先からの要求に仁慮に対応し、指摘等があった場合は、社内会議において報告し、是正を考えた対応をしている。			3.9									12.4								
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客の要求に応えられるよう常に品質の向上を目指す製品を作るため、熟知した社員の目視、作業により、その他社員に共有することでよりよい製品作成に努めている。															9					
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	お客様打合せ時に置いて廃棄物品、リサイクル品がわかるよう説明し、明記している						6					12	13	14	15						
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	安心、安全、教育等をテーマにし、社会課題を解決する製品、サービスの開発、展開に取り組んでいく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	廃棄物を減量し、再生資源化を進めている				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	知己の防災活動に参加したり、地域の次世代を担う人材との交流等に参加していきたい。				4							11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域の人と協力しながら地消地産等に協力していきたい。									8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営者が一貫した経営理念に基づき、定例会議や各々の指示時に社員との会話、説明等で共有している。									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	廃棄物を扱っていることから廃棄物の法令は遵守している。また個人情報の保護に関する法令も遵守している。																		16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	今後は環境管理責任者を任命し各部門管理者の体制を整備していく																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	利害関係者からの問い合わせについては経営者に速やかに報告し、迅速、適切に対応している。取引先に対しては影響度合いを常に考慮している。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	環境影響の評価、個人i享保取扱時のリスク分析を行い対策を構築していきたい。																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	環境方針を策定し、行動していく予定。																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画(BCP)を策定する。台風災害より準備説明会等には参加している											9		11		13 13.1				16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる。次世代リーダーの育成を順次取り入れられている。										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）